

平成24年12月1日

幸町地区学校適正配置  
地元代表協議会各委員 様

教育委員会教育総務部  
企画課長 高須 右一

### 地元代表協議会への提供資料について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本市の教育行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、前回地元代表協議会において、統合が合意された第27回地元代表協議会（6月14日開催）の教育委員会からの提供資料には、「一小を仮校舎とするシミュレーションが記載されていないこと」と「四小が必要教室数を満たしていないと記載されていること」について、謝罪すべきとのご意見がありましたので、お答えいたします。

### 記

地元代表協議会から6月22日に提出された要望書の実現について、関係部署と調整を図りながら検討を重ねた結果、二小にある言語・難聴教室については、分離してあり方を検討することとしました。

これにより、必要教室数を減らすことができ、一小を仮校舎とすることと、四小を増築することなく統合校とすることが可能となりました。

このため、6月14日時点での提供資料には、その内容が記載されておられません。

今回のことを踏まえ、今後の提供資料については、あらゆる可能性について検討を行い、資料の作成を行っていきたいと考えております。

何卒、これらのことをご理解頂きたいことと併せまして、皆様方の混乱・不信を招いたことにつきましては、心よりお詫び申し上げます。

以上